



高中だより



令和7年2月28日

2月号

杉並区立高井戸中学校

校長 高津 憲

教育目標 ゆたかな人 ねばり強い人 たくましい人 よく考える

令和6年度 杉並区教育調査 結果について

杉並区が実施した教育調査の結果ができましたので掲載します。来年度の学校運営・教育活動等にいかしてまいります。ご協力ありがとうございました。

(回答数 106名 回答率 24%)

	調査項目	昨年度 肯定率 (%)	今年度 肯定率 (%)
1	子どもは、授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分でよりよくするために できることが増えている。	54.5	55.4
2	子どもは、学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を、自分たちで 変えるための知識や考え方が身に付いている。	67.2	66.0
3	子どもは、学校で障害者、外国人、性的マイノリティ等の人権に関する多様 な価値観について学んでいる。	43.9	51.6
4	学校は、子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできる よう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している。	48.1	54.2
5	連携する小・中学校による小中一貫教育(小・中学校の教員による協働 授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている。	33.3	46.9
6	子どもは、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々 なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用し ている。	64.6	68.3
7	学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に 応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりす る工夫がなされている。	36.0	40.6
8	学校は、いじめを絶対に許さないという雰囲気がある。	29.6	34.0
	・学校全体で情報を共有し、迅速に対応できる体制を整える。 ・生徒たちの心のケアを第一に考える。 ・道徳の授業や日々の生徒との関りの中で生徒たちの心の成長を促していく。		
9	学校は、子どもの日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、 HP、お便り等により充分提供している。	58.7	68.6
10	学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進 められている。	88.4	91.4
11	学校では、教職員、他の保護者、地域の方等とかわり、子どもの成長や 学校生活について考えたり話したりすることができている。	43.9	49.5
12	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決 を、きめ細かに支援してくれている。	30.2	45.4
13	学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交 流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている	25.4	27.1
	・行事などを通じて生徒同士のかかわりを設け、相互理解を深めていく。		
14	子どもは、学校生活を楽んでいる	65.6	70.6

昨年度より全体的に肯定率が上がり、保護者の皆さまの本校へのご理解、日ごろからのご協
力に感謝申し上げます。しかしながら、回答率が昨年度(42%)より下がってしまいました。
調査の結果は今後の学校運営および生徒の学校生活に反映させていきたいと思っております
ので、回答のご協力をお願いいたします。今後も保護者の皆さま、地域の皆さまと協力しながら、
生徒たちの成長を支えていければと思っております。

● 「学校アンケート」結果

	質問項目	生徒 肯定率	保護者 肯定率
学校生活	学校生活は楽しい。	88.0	88.8
教育目標	教育目標（ゆたかな人・ねばり強い人・たくましい人・よく考える人）について、目標として考えたり、実行しようとしていたりしている。	73.3	73.0
重点目標	夢の実現のために、自分で考え、行動し、実行している。	80.3	52.0
ゆたかな人	学校行事や生徒過活動などを積極的に取り組んでいる。	80.3	83.0
	安心・安全な学校生活を送ることが出来ている。	89.3	83.0
	アンネのバラの歴史や道徳の授業を通して、命の大切さを学んだ。	82.7	63.0
ねばり強い人	友達との違いを認め、みんなと一緒に活動できる配慮や工夫をしている。	87.7	77.0
	授業で分かることやできることが増え、主体的に学んでいる。	85.0	62.0
たくましい人	地域調べ、職業調べ、職場体験、上級学校訪問、進路学習、キャリアガイダンスなどは、自分の生き方や将来を考えるのに役立っている。	80.0	70.0
	授業などでは、体力や食育、健康な生活を送るために必要なことを教えてくれている。	84.3	75.0
	新型コロナウイルス感染拡大防止を講じたうえで教育活動が行われている。	66.7	57.0
よく考える人	部活動は、実技や人間関係を学び、自分の成長に役立っている。	84.7	68.0
	授業では、自分の得意のところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、個別に教えてくれている。	73.3	63.0
	授業では、自分が必要な時に、必要な仲間と協力しながら学んでいる。	81.7	
	授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している	88.3	75.0
	地域学習やSDGsの学習に取り組んでいる。	68.3	52.0
地域	学校図書館や高井戸図書館を利用している。	61.7	50.0
	地域の行事やボランティア活動に参加している。	44.3	31.0
	・道徳の授業等を通してボランティア精神を育てていく。 ・学校支援本部で実施されているボランティア活動を積極的に紹介しながら、生徒が参加しやすい状況を作る。		

全体的に肯定率が高く、保護者の皆さまの本校へのご理解、日ごろからのご協力を感謝申し上げます。結果を踏まえ、今後の学校運営および教育活動にいかしてまいりたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

スキー教室

2学年担当：齋藤 夏織

くスローガン>

『トライスキー・マナーを守って・楽しもう』

スローガン達成に向けて、1/29(水)～31(金)に、菅平高原へスキー教室に行ってきました。実習後の事後アンケートでは、9割近くの方がスローガンを達成できていたようです。

透き通る青い空、真っ白い雪、まるで絵ハガキのような景色の中、スキーの技術はめきめき上達し、表情も自信に満ちあふれていきました。スキー班の友達と笑ったり、支え合ったりしながら仲を深め、充実感・達成感を得られました。3日目には、「もっと滑っていたい!」と頑張っていた生徒も、ずいぶんいたようです。



宿舎での生活も、大きな楽しみの一つです。食事、レク、自由時間、お土産タイム、入浴(、そして就寝…)等、どれも非常に思い出深い1コマになりました。

実行委員の8名は、このスキー教室を成功させるために、12月上旬から何度も集まり、話し合いを行いました。そのおかげで、当日はとてもスムーズで、安心して見ていられました。また、2年生全員が各係の仕事を担当し、係長を中心に責任をもって取り組んでいました。皆さん、大変ご苦勞様でした!

事後アンケートでの反省を今後活かしていきます。

地域学習

1学年担当：國廣 美紀子

1年生は、1月24日(金)に地域学習を実施しました。【楽学両道～杉並の宝を掘り起こせ～】のスローガンのもと、1年生にとって、初めて自分たちだけで班行動をしながら杉並区内を巡りました。事前学習では、オリジナル杉並ガイドブックを制作。タブレットも活用し、何度も話し合いを重ねながら、班行動計画を立てました。

当日、計画通りに行動することは難しかったようですが、班長やコース係を中心に、臨機応変に対応できた班が多かったです。まだまだ課題はあるものの、学年としての成長を感じられた1日となりました。

また、今年は学校支援本部ならびに杉並区内にある15か所の企業のご協力のもと、校外学習の中で職場訪問も実施でき、大きな学びのひとつとなりました。

地域の魅力と地域の人々に支えられていることを実感できた地域学習。この学びを今後の諸活動に活かし、地域に応援してもらえる高中生になれるよう、青学年一同これからも頑張ります!



3月の予定

3(月)	都立一次・前期<発表>	12(水)	⑤卒業式予行 職員会議
4(火)	TGG体験学習(3年) ①～④球技大会(1年)	14(金)	⑤3年生を送る会 学びの教室通室終了
5(水)	救命講習(3年) きこえの教室 卒業を祝う会 (放) アンネのバラ委員会 学びの教室通室修了式	都立二次・後期<発表>	
6(木)	①～④球技大会(3年) ESAT-J(1・2年) 都立二次・後期<出願>	17(月)	⑤⑥卒業式準備
7(金)	安全指導 保護者会(全)	18(火)	卒業式
10(月)	朝礼 ふれあい体験(3年) 避難訓練	19(水)	①～④球技大会(2年)
11(火)	都立二次・後期<検査日>	20(木)	春分の日 休日
	⑥専門委員会・中央委員会	21(金)	③美化活動
		24(月)	①②修了式・離任式
		25(火)	春季休業日(～4/6(日))